

令和2年度 一般財団法人鳥取県観光事業団事業計画

1 基本方針

令和2年度はとっとり花回廊の第四指定管理応募の年となる。次期指定管理の受託に向けて、これまでに培ってきた知識や経験、多数の施設を管理運営するスケールメリットを十二分に活かした事業計画を策定し、花回廊の指定管理受託を堅守する。

令和元年度は、初の指定管理受託となったとっとり賀露かっこ館が好調。全体の入館者数も前年度を上回る見込みとなり、良いスタートを切ることができた。令和2年度は、全国的には東京オリンピックの開催、県内では境夢みなとターミナルの運用が開始される。また、中国庭園燕趙園は開園25周年を迎える。これを契機とした様々な取り組みを積極的に行うことで一層の利用者数増を目指す一方、新型コロナウイルスの影響は大きく、今後の動向が見極められない状況となっている。今後、鳥取県と情報共有や連携をしながら受け入れの環境整備を行いインバウンドを含め集客促進に努める。

また、令和元年度「お客様満足度向上委員会」において検討した事業について、令和2年度に事業団職員一体となって取り組み、働く職員の意識改革を図りながら、施設の魅力向上に努める。

働き方改革や健康経営にも継続して取り組むほか、研修等を行い、しっかりとした人材育成を行う体制を整えることで、観光事業団の組織力、ブランド力の向上を目指す。

2 集客目標

施設名	R2年度 目標(A)	R元年度 (H31年度)		対比	
		目標(B)	見込(C)	(A)/(B)	(A)/(C)
こどもの国	170,000	170,000	154,461	100.0%	110.0%
かっこ館	320,000	250,000	340,005	128.0%	94.1%
響の森	45,000	44,000	53,373	102.2%	84.3%
臨海公園	420,000	420,000	385,153	100.0%	109.0%
燕趙園	100,000	100,000	60,779	100.0%	164.5%
梨記念館	113,200	130,000	144,244	87.0%	78.5%
タワー	145,000	144,000	116,000	100.6%	125.0%
花回廊	380,000	380,000	344,593	100.0%	110.2%
合計	1,693,200	1,638,000	1,598,608	103.3%	105.9%

令和2年度 事務局本部事業計画

1 管理運営の基本方針

(1) 利用者へのサービスの提供と利用促進

- ・施設共通事業の実施による利用促進

(2) 観光振興への寄与

- ・鳥取県や観光関連団体との連携強化による観光振興への寄与

2 新たに取り組む重点項目

(1) 「一般財団法人鳥取県観光事業団」の企業ブランドの向上について

企業の安定感、安心感を向上させ、県内外から評価される企業を目指す。また、働き手が働き甲斐や、誇りを持てる職場を目指す。

- ・健康優良企業の認定取得を目指す
- ・ワークライフバランスの推進
- ・職員の処遇改善
- ・事業団ロゴマークの活用の促進

(2) 顧客満足度事業の実施

顧客満足度の向上と職員のモチベーションアップを図る

- ・お客様満足度キャンペーンの実施および委員会の継続
- ・外部へキャンペーンや取り組みを発信
- ・施設で実施した集客事業、取り組み等の評価の機会を設定

(3) 研修の実施について

職員個々のレベルアップを図ることで、事業団全体のレベルアップを図る。

- ・中堅、若手職員を中心とした、テーマ別研修の実施
- ・実際の業務に使える研修の探求、実施
- ・集客担当者を中心とした先進地での実地研修の実施

(4) WEBメディアを活用した広報

新聞、ラジオ、テレビCM以外のWEBツールを活用した広報を実施する。

- ・施設のPR動画を撮影、YouTube等のサイトの活用
- ・SNSを使った広報の推進

(5) インバウンド対策について

個人旅行者の集客に向け、施設の受け入れ態勢と特徴を生かした体験等の整備

- ・インバウンド研修実施など、対応職員のレベルアップ（ソフト面）
- ・台湾肥料と花回廊の肥料のモニター契約を足掛かりに、台湾肥料の企業旅行や台湾全土からの旅行者を誘致

令和2年度 鳥取砂丘こどもの国事業計画

1 管理運営の基本方針

(1) 利用者へのサービスの提供と利用促進

- ・児童の健全育成に資する魅力ある事業の実施

(2) 観光振興への寄与

- ・鳥取市内の観光施設及び鳥取砂丘との連携強化

(3) 安心して遊べる環境

- ・日常・保守点検の充実と迅速な修繕

(4) 自然とふれあう場所の提供

- ・樹林地の整備

2 新たにに取り組む重点項目

(1) 花の丘について

- ・春開花予定の花畑（チューリップ）を新たな観光スポットとし、家族連れ以外の集客を目指す
- ・花後に球根堀上イベントを行い親子の触れ合いの場を作成

(2) ぼうけんアスレチックコースの新設及び樹林地整備について

- ・樹林地に5ヶ年計画で5基の木製アスレチック遊具を設置
- ・小学校中高学年も楽しめる遊具を導入し、更なるリピーターの獲得
- ・自然観察会や、ネイチャーゲームなどを行い、キャンプ利用とからめたアウトドア活動の一環として自然豊かな園内全体の利用を促進

(3) 真夏のスケートイベントについて

- ・お盆期間に多目的ホール内に樹脂製スケートリンクを設置し、近隣では夏に体験することができないスケートを家族で楽しんでもらい話題性を向上

(4) 星空イベントについて

- ・「星取県」である鳥取県の星空の魅力を「モバイルプラネタリウム」や星にちなんだ工作やゲームなどの実施でPR
- ・要望が多く人気のプラネタリウムイベントで冬期間の集客を図る

(5) ホームページリニューアル

- ・現在のホームページをより操作の高い画面に改良
- ・キャンプ場の申込みや、告知内容等を把握の効率化

3 その他

(1) 食育イベント「マルコラ」の開催（6月、第5回）

(2) 鳥取市児童館フェスタ（10月頃）

(3) 女性のストレスオフ、男性の育児参加イベント

令和2年度 とっとり賀露かにっこ館事業計画

1 管理運営の基本方針

(1) 利用者へのサービスの提供と利用促進

- ・お客様目線でのサービスの充実や魅力あるイベントの開催による集客の促進

(2) 水産振興への寄与

- ・イベント・展示を通じ、カニを中心とした鳥取県の水産資源の魅力を発信

(3) 観光振興への寄与

- ・賀露地域の周辺事業者と一体となった事業の実施による地域の賑わいの創出

2 新たに取り組む重点項目

(1) 複合イベント「かにかにカーニバル」の開催

- ・GW・盆休み・年末年始に、縁日とタッチングプール、カニ釣り等の生物ふれあい体験を組み合わせた大型イベントを開催
- ・繁忙時に、高単価でも満足度の高いイベントを実施して収益を確保することで、平時のイベントは低価格を維持

(2) 解説パネルのリニューアル

- ・生物への関心を惹く、読まれやすい展示説明への更新を順次実施
- ・常設パネルについては、リニューアルと合わせて英語併記を実施

(3) クラゲ常設展示

- ・春～秋期間のクラゲ常設展示コーナーの新設
- ・クラゲ飼育技術の確立

(4) 屋外プールの活用

- ・春～秋期間のメジナの長期飼育と、平日を含めた屋外えさやり体験の提供
- ・夏場の水温上昇とコケの抑制を目的とした日射遮蔽シート等の取付

(5) 水生生物飼育に係る人材育成

- ・すさみ町立エビとカニの水族館への飼育員派遣
- ・日本動物園水族館教育研究会への入会と大会参加による技術交流

3 その他

(1) 建物周辺の美化

- ・芝生および石畳部の手入れ強化による景観美化
- ・造波小屋塗装など

(2) 公立鳥取環境大学との連携

- ・鳥取環境大学の学生が企画する展示物の掲示やイベントを開催

令和2年度 氷ノ山自然ふれあい館事業計画

1 管理運営の基本方針

(1) 利用者へのサービスの提供と利用促進

- ・ビジターセンター機能の充実と魅力ある自然体験プログラムの実施
- ・楽しく、快適に過ごせる施設として展示や用具等の環境整備

(2) 観光振興への寄与

- ・地元の観光資源、自然資源を活用したイベント及びエコツアーの実施
- ・氷ノ山の魅力の発掘への取り組みや県や町と連携したインバウンド対応

(3) 営業・広報活動の充実

- ・県内外の幼稚園、小学校、公民館等へ営業・広報活動の実施による利用促進

2 新たにに取り組む重点項目

(1) 魅力あるプログラムの開催

- ・ワークショップのリクエスト対応
- ・幼・保育園、小学校、事業団施設等への出前を継続実施（野外活動、創作体験等）
- ・活動内容や活動範囲の拡充（鬼が城跡へのハイキング等の開催や若桜町内及び兵庫県側での活動場所の検討）
- ・フリースペースを活用した展示（夏休み及び秋の特別企画）

(2) 展示の改善

- ・2階展望ルームのカメラやジオラマの展示機器更新（県予算）と連携した、わかりやすく楽しい、扱いやすい展示への改善

(3) 地域との連携

- ・山フェス等地元関係者と連携したイベント開催への取り組み
- ・夏山開き前にゴミ拾い登山の実施

(4) インバウンド対応

- ・県や町と連携し氷ノ山の自然を活用した企画の提案（シャワークライミングや雪）
- ・施設やエコツアー等を紹介する外国語チラシ等の作成

3 その他

(1) 氷ノ山夏山開き

- ・5月31日(日)開催予定
- ※わかさ氷ノ山自然ふれあいの里活性化協議会主催事業

令和2年度 東郷湖羽合臨海公園事業計画

1 管理運営の基本方針

(1) 利用者へのサービスの提供と利用促進

- ・公園施設の整備

(2) 観光振興への寄与

- ・地域と連携したイベント実施

(3) 新たな視点による公園づくり

- ・見所となる植栽導入
- ・夢広場、キリン公園看板更新

(4) 住民ニーズに対応したイベント開催、地域貢献

- ・子育て応援、シニア向け教室実施

(5) 安全・安心に配慮した公園管理

- ・公園施設、遊具の安全点検

2 新たに取り組む重点項目

(1) 公園づくりについて

- ・浅津公園あじさい園植栽整備
- ・あやめ池公園芝生地嵩上げ
- ・あやめ池公園生育不良樹木間伐
- ・夢広場、キリン公園看板更新

(2) 湯梨浜町との連携について

- ・「宙ユリ」の開花展示

(3) 燕趙園との連携について

- ・秋の感謝祭、春のこどもまつりを燕趙園で実施

(4) イベントの拡充について

- ・花と緑のフェアの充実
- ・トレイルマラニックの実施

3 その他

(1) ドックラン整備に着手

令和2年度 中国庭園燕趙園 事業計画

1 管理運営の基本方針

(1) 利用者へのサービスの提供と利用促進

- ・ 四季折々の庭園の魅力発信
- ・ 案内機能の充実による魅力づくり

(2) 観光振興への寄与

- ・ 地域連携による賑わいの創出
- ・ 人が集まり憩う道の駅づくり

(3) 中国文化の発信

- ・ 中国らしさの演出
- ・ 関係団体との連携

2 新たにに取り組む重点項目

(1) 夏休み特別イベントについて

- ・ 新日本海新聞社との共催イベントを継続開催
日本海テレビ、湯梨浜町など関連団体と連携して開催
- ・ 「変な生き物水族館」を開催予定
不思議な生き物や深海の海洋生物を展示、タッチングプールの充実

(2) 中国関連催事の充実について（開園25周年）

- ・ 中国文化センター共催のもと所蔵品展示会及び公演会の実施
- ・ 地元の中国芸術家所蔵作品展示会の実施

(3) 道の駅・老龍頭の利用促進について

- ・ 春の感謝祭、秋の収穫祭拡充

(4) 臨海公園連携イベントについて

- ・ 湯梨浜の夏の風物詩として定着した「庭園花火」を夏休み期間中に実施（1日）
- ・ 臨海公園イベントへの屋台出店（3日程度）
- ・ あやめ感謝祭を実施（2日間程度）
- ・ 春のこどもまつりを春休み期間中に実施（2日間程度）

3 その他

(1) 中華コスプレ大会（主催 中華コスプレ大会実行委員会）

(2) ウォーキング大会（天女ウォーク、ガストロノミーウォーク、100 kmウォーク）

令和2年度 鳥取二十世紀梨記念館事業計画

1 管理運営の基本方針

(1) 利用者へのサービスの提供と利用促進

- ・お客様の視点に立った、心を込めた接客の実施
- ・展示内容や梨に関する専門的な説明などガイド機能の充実
- ・県産梨を使用した梨記念館の魅力向上、県産梨の消費拡大への寄与
- ・館内情報の提供だけでなく周辺地域等の観光案内など総合案内機能の充実

(2) 観光の振興

- ・効率的効果的な営業に向けて過去の予約データの整理や旅行会社向けPR資料の整備
- ・旅行会社への積極的な営業活動の展開
- ・中部地域の観光関係団体等と連携した営業活動
- ・ホームページやSNS、マスメディアの活用など効果的な広報宣伝
- ・アンケート調査、館内ガイドの充実などによるサービスの向上
- ・館内外国語表記の充実や海外旅行会社の説明会への参加など外国人観光客の誘致促進

(3) 果樹の振興

- ・ガイド機能の強化や梨の食べくらべ、試食会等の実施による県産果樹の情報発信
- ・鳥取梨づくり大学の開講や梨のなんでも相談室常設による梨生産農者等への情報提供

(4) 食農教育の推進

- ・学校関係者のニーズに対応した入館メニューの開発
- ・梨に関する体験学習の実施
- ・夏休み親子自由研究教室の開催

2 新たに取り組む重点項目

(1) 体験型メニューやイベントの拡充

- ・団体客向けにも梨を使った体験メニューを新設
- ・ワークショップ系の体験型イベントの拡充による集客力向上

(2) SNS活用の強化

- ・集客が期待される特定の地域や客層をターゲットとした情報発信の充実強化
- ・イベント情報の効率的かつ効果的な提供を図る新たなSNSの活用

(3) 梨ガーデンの魅力アップ

- ・梨生産の効率化をもたらす梨のジョイント栽培の棚を新設し、普及、周知を促進

3 その他

- (1) 令和2年12月から令和3年2月まで吊り天井耐震補強工事のため部分開館予定

令和2年度 夢みなとタワー事業計画

1 管理運営の基本方針

(1) 利用者へのサービスの提供と利用促進

- ・お客様目線でのサービスの充実、魅力あるイベントの開催による更なる集客の促進

(2) 観光振興への寄与

- ・鳥取県及び環日本海諸国を中心とする自然、歴史、文化の紹介や情報発信
- ・地域連携イベント等を通じて賑わいの創出による観光振興

(3) 周辺施設との連携による賑わいの創出

- ・周辺施設、関係機関との連携により、竹内地区の賑わいの拠点

2 新たに取り組む重点項目

(2) 新日本海新聞社と連携した大型イベントの開催について

- ・春「ざんねんないきもの事典」3/20～5/10の37日間
 - ・夏「ドキドキ恐竜ランド」7/18～8/23の37日間
 - ・期間中はイベントの魅力アップとタワー収益の向上のためワークショップや縁日、お化け屋敷などのイベントも開催
- また、GW、お盆には周辺事業者と合同で境港駅からのシャトルバスを運行

(3) イベントの充実について

- ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会期間中、シアターにて「パブリックビューイング」を実施
- ・昨年度の初めて開催した「eスポーツイベント」はメディアにも取り上げられ反響が多かった。関係機関と協力し、本年度はよりスケールアップして実施

(4) 周辺環境の変化への対応について

- ・タワーを取り巻く環境の変化に周辺施設、関係団体と緊密に連携
- ・タワー館内のWi-Fi機能が行き届くよう整備
- ・外国語パンフレットをリニューアル
(英語、韓国語、中国語(簡体字、繁体字)、ロシア語)
- ・ターミナルからの導線及び周辺施設間の連絡をスムーズにするための表示等、より周遊していただけるような取り組みの継続

3 その他

(1) 物販施設運営事業者(旧みなと街商店街)との連携(4月下旬開店予定)

(2) 境夢みなとターミナルとの連携

令和2年度 とっとり花回廊事業計画

1 管理運営の基本方針

(1) 利用者へのサービスの提供と利用促進

利用者の立場に立ったサービスや新規に植栽の見どころづくり、庭園の魅力を高め、各種イベントの充実と地域と連携した展示や発表の機会を拡大

(2) 観光振興への寄与

花をテーマとしたショーガーデンとして、植栽テーマを持ったクオリティの高い庭づくりを実施

(3) 県内花き園芸の振興への寄与

県内優先調達による花き生産者の生産の安定や関係機関と連携し生産者の技術指導を実施

2 新たに取り組む重点項目

(1) 年間テーマ「花の祭典」

2020年東京オリンピック開催の機運にあわせて、花や植物が華麗さを競う祭典を年間をとおして表現し、園内の賑わいを演出する。テラスでは世界の花畑と題して、各国を代表する花の風景を表現する。

(2) 入園者数増に向けた取り組み

①春イベントの充実

・春の空中庭園の充実、大型連休中に「花回廊遊園地」を開催、桜の充実

②夜間イベントの魅力向上

透明ドームテントの活用による星空観察や、ライトアップの魅力向上

(3) 園芸フェアの開催

花や植物に気軽に親しめるイベントを実施し、周辺地域における園芸愛好者の醸成を図り、花壇苗農家や造園関係者と連携して展示や販売等も実施し花き振興へ寄与する。

(4) フラワーイルミネーションについて

・「花」をモチーフにしたイルミネーションや、アイスチューリップ等、花の展示と合わせた光の演出を行うことで、より独自性の高いイルミネーションを目指す。

・光をテーマとした子供向け屋内有料イベントの実施

(5) 地域連携事業について

・屋外ステージを舞台に地元ラジオ局主催のコンサートの実施

・企業等による駐車場・園内の展示会・イベント利用の誘致・協力

・「とっとり県民の日」に賛同しての園の無料開放及びイベントの実施

・防災フェスタをはじめとした県・市町村主催のイベントの会場協力

(6) インバウンド客の集客促進

・上海便利用によるツアー、観光客誘致のための営業活動

・二次交通にあわせた案内・宣伝ツールの整備（米子空港・米子駅・貨客船ターミナル）

3 その他

- (1) とっとり花回廊魅力向上特別対策の実施 (R2 年度県予算 42,836 千円)
- (2) 大阪フラワーアートミュージアム (関西本部 P R 事業)
- (3) 皆生花壇 (皆生温泉賑わい創出事業)
- (4) 花と緑のフェア (鳥取県造園建設業協会西部地区主催事業)
- (5) 花のまつり等、鳥取県花卉振興協議会 (会長: 林原副園長) の事業
- (6) 米子高専手作りベンチ製作
- (7) 山陰・山陽花めぐり街道協議会